

2020年1月吉日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会
指導医各位

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会
理事長 中村博亮
専門医制度委員会 担当理事 中村雅也
委員長 波呂浩孝

脊椎脊髄外科専門医研修プログラム基幹研修施設新規登録のお願い

謹啓 新春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より本会へのご支援並びにご協力賜り、御礼を申し上げます。

さて、前回2018年の募集と同様に今回JSSRの脊椎脊髄外科指導医が在籍している施設を対象に、基幹施設の本審査を行うことになりました。本件に関しては、すでに認定された施設につきましては認定期間中となりますので、**再度の応募は不要**です。

つきましては、本会指導医の先生方におかれましては、下記基準に適合する場合、過去3年間の脊椎脊髄手術症例調査票、手術全リストとともに登録申請書を事務局宛に送付していただきますよう、よろしくお願ひいたします。なお複数名の指導医がおられる施設については**どなたかが代表して1施設1回答**でご返答いただければ幸甚です。

なお、**本件に関する募集要項は学会ホームページの会員限定ページに掲載**しておりますので、詳細をご確認のうえ必要書類をダウンロードして申請をお願いいたします（会員限定ページ閲覧には、会員番号＝ID、パスワードが必要です）。

末筆でございますが、皆様のますますのご活躍を祈念申し上げます。

謹白

必須条件として

基幹研修施設は、次に定めるすべての要件を満たすことを要します。

1. 脊椎脊髄手術が**3年間連続**（2017/1/1-12/31、2018/1/1-12/31・2019/1/1-12/31）して100例/年以上であること。
2. 教育研修指導医である**日本脊椎脊髄外科指導医が常勤**していること。教育研修指導医からプログラム責任者を選ぶ。
3. **日本整形外科学会あるいは日本脳神経外科学会認定研修施設**であること。
4. 施設に所属する医師が筆頭演者として**日本脊椎脊髄病学会あるいは日本脊髄外科学会の学術集会に3年間で1回以上**（2017年1月1日～2019年12月31日）発表あるいは講演していること。また、その**抄録のコピーを提出**すること。

付帯条件として

1. 指導医のもとで常に患者の治療責任を持てる環境にある病院および十分な脊椎脊髄手術の訓練ができる研修制度、環境を備えた病院であること

2. 年間の手術件数には頸椎あるいは腰椎の変性疾患が含まれ、専攻医側からみてバランスのよい内容であること。
3. 最低6ヶ月以上の期間、訓練医に金銭的支援を含めて受け入れ態勢が整っていること。

なお、訓練施設の資格の継続は、上記基準を基に、5年毎に更新が必要になる予定です。
また、日本専門医機構が研修施設を認定する段階になれば審査・登録料が必要になります。

* 研修施設新規登録の期間

2020年4月1日(水)～5月11日(月)書類必着

到着が確認できる簡易書留やレターパック、宅配便等でお送りください。事務局への到着確認はお控え下さい。

* 申請書類

「様式1～3」および「その他1～3」となります。申請様式1～3はダウンロードし、その他1～3は各自A4版にコピーにてご提出ください。

- ・様式1 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設応募申請書
- ・様式2 基幹研修施設選考に関する過去3年間(2017/1/1-12/31、2018/1/1-12/31・2019/1/1-12/31)の手術調査票
- ・様式3 脊椎脊髄手術症例
- ・その他1 日本脊椎脊髄病学会あるいは日本脊髄外科学会の学術集會に3年間(2017/1/1-12/31、2018/1/1-12/31・2019/1/1-12/31)で1回以上発表あるいは講演して証明となる抄録のコピー(A4版にコピーの上ご提出ください)
- ・その他2 日本整形外科学会認定研修施設のコピー(A4版にコピーの上ご提出ください)
- ・その他3 教育研修指導医となる施設を代表する指導医の外科指導医認定証のコピー(A4版にコピーの上ご提出ください)

* 申請書類の送付先

日本脊椎脊髄病学会事務局

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル

株式会社毎日学術フォーラム内

E-mail maf-jssr@mynavi.jp

ご質問には事務項目以外は委員会より回答いたしますので、なるべくメールでお問合せください。

Tel : 03-6267-4550

* 結果通知

2021年1月予定

* 認定期間

申請が認められた場合の認定期間は2021年4月1日から5年間となります